

第37回奈良県臨床細胞学会総会・学術集会

日時:令和4年12月3日(土)
場所:奈良県医師会館 3F 講堂

総会 [14:00~14:20]

会長挨拶
庶務報告
会計報告
その他

学術集会 [14:20~17:15]

I 開会の辞 第37回学術集会担当司会人 武田麻衣子(奈良県立医科大学病理診断学講座)

II 一般講演 [14:20~15:05] 座長 奈良県総合医療センター 臨床検査部 辻野 秀夫

1. 尿細胞診で診断が可能であった尿道原発悪性黒色腫の1例

近畿大学奈良病院 臨床検査部⁽¹⁾
近畿大学奈良病院 病理診断科⁽²⁾
奈良県立医科大学 病理診断学講座⁽³⁾
○浦 雅彦(CT)⁽¹⁾ 田口直樹(CT)⁽¹⁾ 福森恭代(CT)⁽¹⁾ 河合邦恵(MT)⁽¹⁾
川端久美子(MT)⁽¹⁾ 藤井智美(MD)⁽³⁾ 若狭朋子(MD)⁽²⁾

2. セルブロックが有用であった腎細胞癌の甲状腺転移の一例

奈良県立医科大学附属病院 病院病理部
○東 千陽(CT) 鈴木久恵(CT) 竹内真央(CT) 岡田文美(MD)
内山智子(MD) 龍見重信(CT) 西川 武(CT) 安達博成(CT)
武田麻衣子(MD) 藤井智美(MD)

3. 甲状腺腫瘍の1症例

奈良県総合医療センター 臨床検査部⁽¹⁾
奈良県総合医療センター 病理診断科⁽²⁾
○西田真菜可(CT)⁽¹⁾ 泉屋直輝(CT)⁽¹⁾ 南 佳世(CT)⁽¹⁾ 辻野秀夫(CT)⁽¹⁾
山川昭彦(CT)⁽¹⁾ 森田剛平(MD)⁽²⁾ 石田英和(MD)⁽²⁾

III 教育講演[15:15~16:15] 座長 大和高田市立病院 病理技術科 西浦 宏和

「捺印細胞診の有用性 -40年を振り返って-」

奈良県立医科大学附属病院 病院病理部 安達博成 先生

IV 特別講演[16:15~17:15] 座長 奈良県立医科大学 病理診断学講座 武田麻衣子

「上気道腫瘍の病理 -鼻副鼻腔腫瘍を中心に-」

石川県立中央病院 病理診断科 診療部長 湊 宏 先生

V 閉会の辞[17:15]